

2023年8月16日
株式会社 山梨中央銀行



「山梨中銀 SDG s 応援ローン」の実行について

株式会社山梨中央銀行（頭取 古屋 賀章）は2023年7月、SDG sの目標達成に資する取組みを積極的に行っているお客さまにご利用いただける「山梨中銀 SDG s 応援ローン」について、10件実行しました。

当行は、本商品の提供により、お客さまの多様な資金調達ニーズにお応えするとともに、持続可能な地域社会づくりや地域貢献活動を積極的に支援してまいります。

＜本商品を実行したお客さま＞

（五十音順）

お客さま	SDG s 目標	具体的な取組内容
有限会社カワグチ企画 （市川三郷町）	 	<ul style="list-style-type: none">・女性社員を積極的に採用し、社員の過半数を占めており、役員として登用している女性もいる。・生協との取引の中で、環境に優しく、リサイクルできる素材を使った製品を取り扱っている。
株式会社クリーニングすわん （甲府市）	  	<ul style="list-style-type: none">・女性パートタイマーの正社員登用と、女性従業員の増加に取り組んでいる。・リフォーム、しみ抜き、染め替えを通し、衣類の延命サービスに従事している。・プラスチックハンガーをリユースし、プラスチック利用量を削減している。
株式会社高田屋 （富士河口湖町）	      	<ul style="list-style-type: none">・惣菜調理で使用した油を産業廃棄物として処理せず、新たな資源として再利用し、循環型社会の実現に貢献している。・社内に雨水の貯水タンクを設置し、ためた雨水をトイレの洗浄水として再利用し、水の無駄遣いを抑制している。・太陽光発電設備の設置により、二酸化炭素の排出を抑えている。また、非常時の電力確保が可能となり、地域に根づいたスーパーとしての役割を担っている。・産地直送・産地地消に特化し、地域の特産品を多く取り扱い、一括仕入れや配送ルート効率化により、CO₂削減につなげている。・日曜日を定休とすることで、従業員の離職率低下につなげている。将来的には事務所の拡張、食堂や休憩所の設置による働きやすい職場環境の提供も計画している。

<p>株式会社野澤電業社 (山梨市)</p>		<ul style="list-style-type: none"> ・取引先の蛍光灯のLED化を推進する。 ・工事請負契約書や図面のデジタル化を行い、紙の削減に取り組んでいる。 ・新入社員として女性を迎え、工事業の男性社会的なイメージの払拭を目指している。
<p>フルブート株式会社 (笛吹市)</p>		<ul style="list-style-type: none"> ・新事業として、熱伝導熱交換装置のレンタル業を行う予定（令和5年の事業開始に向け準備を進めている）。 ・新事業開始に当たり導入する設備は、あらゆる有機物をセラミックに分解するものであり、ゴミ削減が進むことで、森林や海洋の保護につながる。
<p>株式会社プログレス (都留市)</p>		<ul style="list-style-type: none"> ・長い業歴の中で培ってきたダイカスト製品製造における高い技術力、社内教育体制の充実により、さらなる品質向上、人材育成に継続的に取り組んでいる。 ・CO₂排出量の削減、廃棄物の適正な処理を実施することにより、循環型社会の実現に取り組み、地球環境保護に貢献している。 ・多様な人材が働きやすく、働きがいのある職場環境を整備している。また、社員一人ひとりの能力の発揮、キャリア開発の支援も行っている。 ・地域社会との共存・共栄。山梨の持続的な発展に貢献するため、地域社会の皆さまとのパートナーシップを強化していく。
<p>株式会社ほうとう歩成 (山梨市)</p>		<ul style="list-style-type: none"> ・女性従業員数を増加させる。 ・店舗のLED化を進めて省エネを実現する。
<p>株式会社マノエ (甲府市)</p>		<ul style="list-style-type: none"> ・過酷な労働や紛争、環境破壊の解決に貢献するため、サステナブルな製法で作成された人工ダイヤモンド、人工カラーストーンの活用を図り、ラボグロウンストーンを用いた製品の製造販売を行う。 ・変色しにくい、硬度が高く傷がつきにくいオリジナル素材の開発と活用により、ジュエリーに新たな付加価値を創出し、「エクセレントシルバー」、「エクセレントプラチナ」の利用提案と活用による高品質なジュエリーを提供する。 ・多くの女性社員、外国人社員が働いている。充実した労働環境の構築に向け、各種資格などの取得に向けた補助制度の充実およびコミュニケーション強化に向けた取り組みを行い、社内体制の整備を図っている。

<p>南アルプスワインアンド ビバレッジ株式会社 (笛吹市)</p>		<ul style="list-style-type: none"> ・生産拠点における水使用量を削減している。 ・工場排水を取水時以上の品質で自然に戻すとともに、水源地の森活動を推進している。 ・FSC、ワイン原料のサステナブル認証などの認証スキームに合致した原料農産物を調達している。 ・地球温暖化に適応した原料農産物育成を指導し、原料生産地に展開している。 ・HVE など持続可能な認証の取得支援を拡大し、生産地域における環境問題などを解決する。 ・自社の使用エネルギーを100%再生可能エネルギー起源にし、バリューチェーン全体の炭素排出量をネットゼロにする。 ・ステークホルダーと共に、脱炭素社会に寄与するビジネスモデルを構築する。 ・気候変動を緩和する研究を助成し、再生可能エネルギーを全社会に広げる。
<p>株式会社愉快的暮らし (東京都目黒区)</p>		<ul style="list-style-type: none"> ・各種イベントの中にSDGsの要素を織り込んだり、表示、掲示物などにSDGsに資する内容を記載し、来訪者やイベント参加者が実際の生活の中に取り組んでもらえるような機会を提供する。 ・施設運営の主要なエネルギーを太陽光発電（屋根と一体型の太陽光パネルを設置）とし、不足分の電力は再生エネルギーを購入する。 ・できる限りDX技術を活用し、人的リソースの最適化を図るとともに、働いている人の能力を活かせるよう職能を提供する。 ・包装容器などは極力簡素化するとともに、使い捨て容器ではなく、テイクアウトカップなどを持参された方へインセンティブ（割引など）を実施する。また、施設で出た廃棄物はごみとして捨てるのではなく、コンポストを設置して肥料にするなど有効活用していく。 ・仕入れ商品など、できる限りCO₂を排出する車での配送の距離を減らし、近隣からの配送で済むような商流を検討する。

以上